

平成27年度進行管理・評価シート

堺市歴史的風致維持向上計画（平成25年11月22日認定）

最終変更 平成28年3月27日

□進捗評価シート(様式1)

①組織体制(様式1-1)

1 (項目名) 歴まち計画の円滑な推進に向けた組織体制に関する取組み	1
------------------------------------	---

②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)

1 (項目名) 都市計画・景観計画等との連携および屋外広告物法に基づく施策との連携	2
---	---

③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)

1 (項目名) 百舌鳥古墳群整備事業	3
2 (項目名) 歴史的建造物保存修理事業	4
3 (項目名) 市民と協働した古墳の保存管理に向けた取組み	5
4 (項目名) 堺市地域文化遺産活用活性化事業	6
5 (項目名) ボランティアガイドの育成・支援	7
6 (項目名) 堺市地場産業振興事業補助事業	8
7 (項目名) 堺市伝統産業後継者育成事業補助事業	9
8 (項目名) 堺市ものづくりマイスター制度	10
9 (項目名) 視点場の整備に関する調査検討	11
10 (項目名) 百舌鳥古墳群水質改善事業	12
11 (項目名) まちなみ再生事業	13
12 (項目名) ザビエル公園再整備事業	14
13 (項目名) 宿院町公園再整備事業	15
14 (項目名) 阪堺線停留場美装化事業	16
15 (項目名) 紀州街道沿道の景観づくり	17
16 (項目名) 百舌鳥古墳群に関する情報発信	18
17 (項目名) 百舌鳥古墳群周辺案内板の整備	19
18 (項目名) 百舌鳥古墳群ガイダンス施設の整備	20
19 (項目名) 環濠都市区域内における案内板の改善	21
20 (項目名) 史跡・重要文化財等公開事業	22
21 (項目名) 自転車通行環境の整備	23
22 (項目名) 学校教育の場での茶の湯体験	24

④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)

1 (項目名) 文化財調査、指定、保存管理(活用)計画の策定	25
2 (項目名) 文化財の修理事業、文化財の周辺環境の整備事業	26
3 (項目名) 文化財の防災	27
4 (項目名) 埋蔵文化財の取扱い	28
5 (項目名) 文化財に関する普及・啓発の取組み、 民間団体への助成・支援や連携・協力した取組み	29

⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5) 30

□法定協議会等におけるコメントシート(様式4) 31

評価軸①-1
組織体制

項目	評価対象年度	平成27年度
		現在の状況

歴まち計画の円滑な推進に向けた組織体制に関する取組み

- 実施済
- 実施中
- 未着手

計画に記載している内容
計画実現のための推進体制として、歴史まちづくり法第11条第1項に基づく「堺市歴史的風致維持向上計画協議会」を「堺市歴史的風致維持向上協議会」に改編し、事業の進捗管理や連絡調整、計画変更に関する協議を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

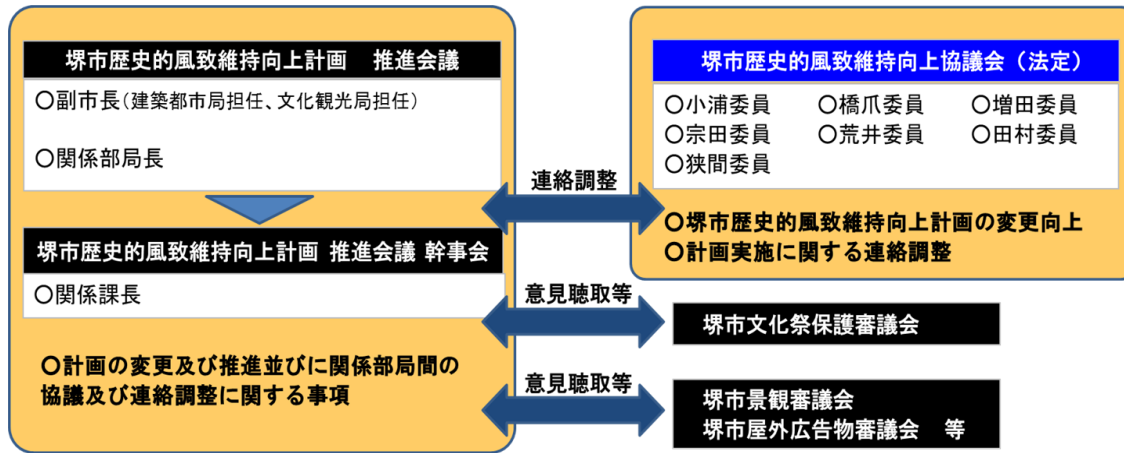
平成27年7月に幹事会、8月に推進会議を開催し、平成27年度の取組み状況を確認したほか、次年度の予算要求も踏まえた事業予定について情報共有・意見交換をおこなった。(また、平成28年1月から3月にかけて推進会議、協議会を開催し、平成27年度の進捗状況の確認等をおこなった。

- 平成27年7月23日 推進会議幹事会開催 平成27年8月12日 推進会議開催
- 平成28年1月26日 推進会議幹事会開催 平成28年2月15日 推進会議開催 平成28年3月25日 協議会開催

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

■庁内の推進体制



■堺市歴史的風致維持向上計画推進会議および協議会の開催

- 平成27年7月23日 堺市歴史的風致維持向上推進会議幹事会 開催
- 平成27年8月12日 堺市歴史的風致維持向上推進会議 開催



- 平成28年2月15日 堺市歴史的風致維持向上推進会議 開催



- 平成28年3月25日 堺市歴史的風致維持向上協議会 開催



評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	平成27年度
都市計画・景観計画等との連携、および屋外広告物法に基づく施策との連携	現在の状況	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容
 重点区域について、景観計画の取組みと連携し、歴史的風致の維持向上を図る。地域特性を踏まえた景観形成基準を策定し、都市計画法や景観法に基づく各種手法を活用するほか、景観重要建造物の指定や屋外広告物のあり方などを検討するなど、きめ細かい景観形成を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

●百舌鳥古墳群及び周辺区域について、世界文化遺産登録も視野に古墳のあるまちとして相応しい景観づくりの一環として、「建築物の高さ」、「建築物の色彩などの形態意匠」、「屋外広告物の大きさや高さ等」の制限を見直し。

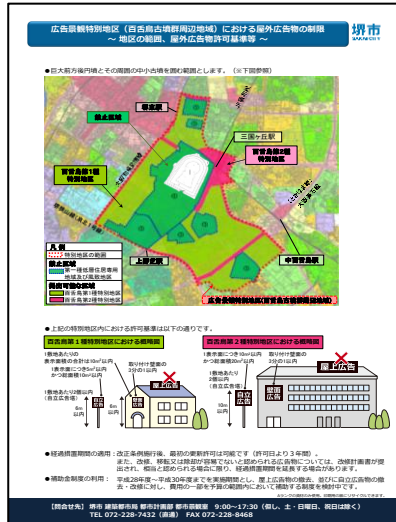
上記に関する説明会をはじめ、都市計画審議会、景観審議会、屋外広告物審議会、並びに市議会での議論を経て、平成28年1月から新たな制限等を開始した。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

■計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

- 平成27年 3月～7月 屋外広告物審議会、景観審議会、都市計画審議会を開催
- 平成27年 6月 堺市屋外広告物条例の一部改正
- 平成27年 9月 堺市景観条例の一部改正、景観計画の告示
- 平成28年 1月 改正した「堺市屋外広告物条例および堺市景観条例」、並びに景観地区を施行



百舌鳥古墳群周辺地域における屋外広告物の制限に関する案内チラシ

百舌鳥古墳群周辺景観地区における認定申請について
 平成28年1月から、景観地区を施行します。

1. 百舌鳥古墳群周辺景観地区の決定について
 本市では、百舌鳥古墳群のあるまちとして相応しい良好な景観の形成を図るため、百舌鳥古墳群周辺景観地区を景観地区として認定し、平成28年1月1日より施行します。

2. 景観地区の認定申請に必要な建築物と行動

認定申請が必要な建築物	行動の種類
●市街地景観形成地区(※1) ●古墳群周辺景観地区(※2)	建築物の新築、増築、改築又は修繕、外装の変更等を行う場合は、申請書の提出が必要となります。
●古墳群周辺の市街地景観形成地区(※3)	建築物の新築、増築、改築又は修繕、外装の変更等を行う場合は、申請書の提出が必要となります。

3. 景観地区外となる建築物
 以下の建築物については、景観地区の認定申請は不要です。

4. 景観地区の区域

5. 認定申請の手続きの流れ

6. 認定申請に必要な届書

届書の種類	種類	ページ	備考
建築物の新築、増築、改築、修繕、外装の変更等を行う場合	建築物新築届書(※1)	2,500円以上	※1 外装の変更は、2,500円以上とする。
建築物の新築、増築、改築、修繕、外装の変更等を行う場合	建築物増築届書(※2)	200円以上	※2 外装の変更は、200円以上とする。
建築物の新築、増築、改築、修繕、外装の変更等を行う場合	建築物改築届書(※3)	200円以上	※3 外装の変更は、200円以上とする。
建築物の新築、増築、改築、修繕、外装の変更等を行う場合	建築物修繕届書(※4)	200円以上	※4 外装の変更は、200円以上とする。
建築物の新築、増築、改築、修繕、外装の変更等を行う場合	建築物外装変更届書(※5)	200円以上	※5 外装の変更は、200円以上とする。

7. 形跡・趣旨の欄の内容

形跡	趣旨
建築物の新築、増築、改築、修繕、外装の変更等を行う場合	建築物の新築、増築、改築、修繕、外装の変更等を行うことにより、景観の形成を図る。
建築物の新築、増築、改築、修繕、外装の変更等を行う場合	建築物の新築、増築、改築、修繕、外装の変更等を行うことにより、景観の形成を図る。

百舌鳥古墳群周辺景観地区に関する案内チラシ
 堺市-2

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成27年度
--	--------	--------

項目	現在の状況
百舌鳥古墳群整備事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間	平成24年度～
------	---------

支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金(歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業)
-------	--------------------------------------

計画に記載している内容	百舌鳥古墳群の整備基本計画及び保存管理計画を策定し、古墳の整備及び修景、並びに適切な維持管理を行う
-------------	---

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成27年度は、収塚古墳前方部の形状確認のため発掘調査を実施し、現地説明会を実施した。また、平成28年度より着手する『史跡百舌鳥古墳群整備基本計画』の策定準備および寺山南山古墳の発掘調査に関する事前調整を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
----------------	--------------------------

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	
--	--

状況を示す写真や資料等



収塚古墳の現地説明会(平成27年5月31日)

評価軸③-2

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成27年度
	項目	現在の状況

歴史的建造物保存修理事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
--------------	---

事業期間	平成25年度～平成34年度
------	---------------

支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)
-------	------------------------

計画に記載している内容	景観計画で重点的に景観形成を図る地域として位置付けている堺環濠都市地域において、歴史的街なみを構成する上で重要な鉄砲鍛冶屋敷(井上家住宅)をはじめとした歴史的価値の高い建造物について保存修理を行い、活用を図る。
-------------	---

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

山口家住宅や清学院とともに、堺環濠都市を代表する歴史的建造物である「鉄砲鍛冶屋敷」の保存に向けた整備方針等について所有者と継続的に協議。平成27年度は所蔵する鉄砲関係等の歴史資料の調査を実施。

進捗状況 ※計画年次との対応

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
--	--------------------------



鉄砲鍛冶屋敷 歴史資料調査の様子

評価軸③-3 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	平成27年度
項目		現在の状況	
市民と協働した古墳の保存管理に向けた取り組み		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成17年度～		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	古墳を将来にわたり末長く保存・管理していくためには、地域住民を中心に市民の理解と協力が必要である。そのため、市ではシンポジウムや講演会を開催し、百舌鳥古墳群や各々の古墳について市民が学び、考える機会を創出する。また市民ボランティアが中心となって実施する古墳の清掃・美化活動について、ホームページへの掲載等の広報活動を行い、市民と行政が協働した保存管理に向けた相互の意識醸成を図る。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
<p>◎「百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録を応援する堺市民の会」の設立 平成27年6月27日(土)、堺商工会議所、堺市自治連合協議会など市民が主体となって「堺市民の会」が設立され、記念式及び記念講演会を開催(堺市総合福祉会館) 参加者390人 入会者数(平成28年3月現在):約5,800(個人、企業団体)</p> <p>◎報告会の開催(「堺市民の会」と合同で開催) 平成27年9月20日(日)(サンスクエア堺) 参加者21人 平成27年11月3日(祝)(梅文化会館) 参加者33人 平成27年11月28日(土)(堺市産業振興センター) 参加者36人</p> <p>◎仁徳天皇陵古墳周辺の清掃活動について、プレスリリースや堺市ホームページへ情報を掲載 平成27年3月8日(日)、第19回清掃活動 参加者345人 平成27年11月1日(日)、第20回清掃活動 参加者338人 平成28年3月13日(日)、第21回清掃活動 参加者401人</p>			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
 <p>設立記念式・記念講演会 百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録を応援する堺市民の会・堺市</p>			
<p>百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録を応援する堺市民の会設立記念式・記念講演会(堺市総合福祉会館)</p>		<p>百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産報告会(北区)</p>	
			
<p>市民による清掃活動の様子</p>			

評価軸③-4

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成27年度
	項目	現在の状況

堺市地域文化遺産活用活性化事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
-----------------	---

事業期間 平成25年度(※「平成25年度～平成26年度」への記載変更の必要性について、調整予定)

支援事業名 文化遺産を活かした地域活性化事業

計画に記載している内容 伝統文化の保存伝承団体等により構成される「堺市地域文化遺産活性化実行委員会」(事務局:堺市文化部)が、地域文化遺産の保存伝承を目的に事業を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

・地域の文化遺産普及啓発事業
 ・文化遺産継承事業
 ・地域の文化遺産記録作成・調査研究事業
 記録作成事業のうち神輿渡御祭記録作成・調査研究事業は、環濠都市区域に古くから伝わる伝統的な活動である「神輿渡御祭」について、その歴史的経緯や現在の活動の実態の記録を作成し、今後の保存伝承に繋げる。関西大学と連携し、平成27年度は住吉祭・神輿渡御の資料のうち、古文書・絵画資料の調査を行い、文献資料を集成した報告書を作成した。

「堺市地域文化遺産活性化実行委員会」構成団体
 (平成27年度)
 堺こおどり保存会・船待神社神楽子供獅子踊り保存会・月洲神社神楽獅子講・美多彌神社流鏝馬保存会・堺式手織緞通技術保存協会・上神谷地域伝統文化保存継承実行委員会

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない


状況を示す写真や資料等



住吉祭・神輿渡御パネル展




評価軸③-5

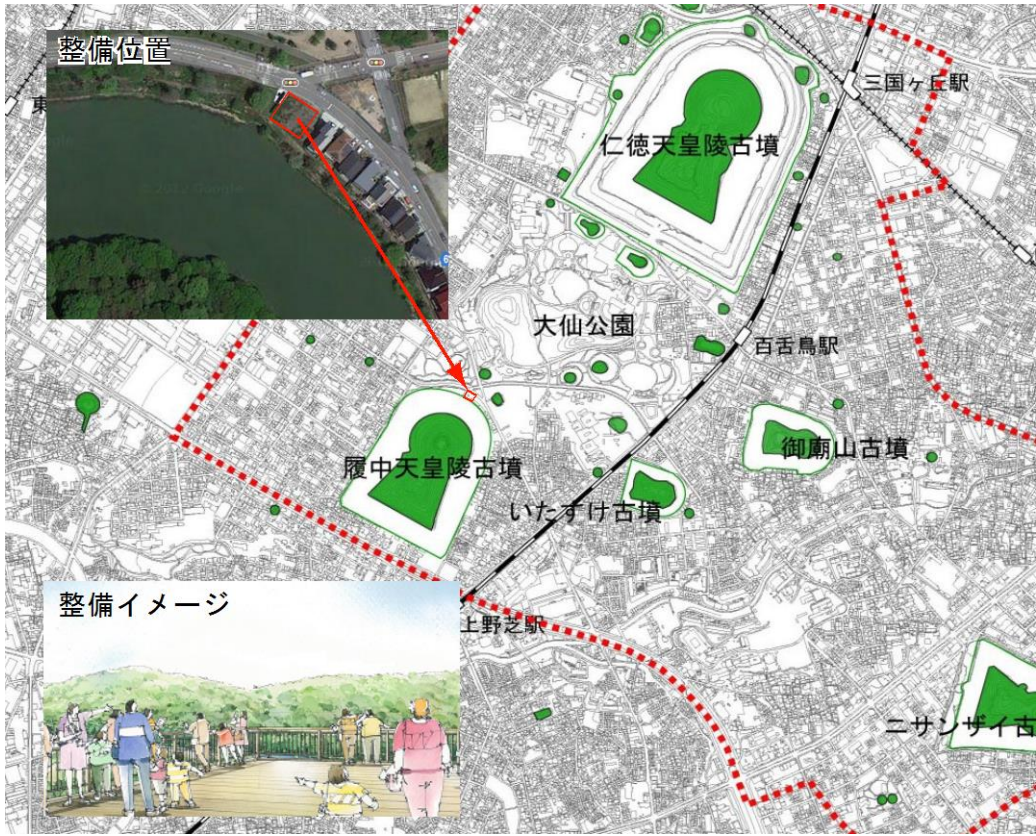
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成27年度
項目		現在の状況	
ボランティアガイドの育成・支援		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成7年度～		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	本市では、(公社)堺観光コンベンション協会、NPO法人堺観光ボランティア協会と連携し、歴史文化資源を中心に市内の主な観光スポットでボランティアガイドが案内を行っている。 今後、本市の歴史文化資源に関する市内外への発信等に伴い、来訪者の増加も見込まれることから、更なるボランティアガイドの育成や、月1回程度の情報交換会の実施、新たな施設の実地研修などを通じて、その知識や技能の向上に向けた取り組みを実施する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成27年度研修実績 ○堺観光ホスピタリティ・ガイド養成講座 (ボランティアガイド養成講座:1回(計15日間)、参加人数:計15名) ○基本研修(全体研修会 3回開催 参加人数:7月度154名 2月度139名 3月度61名) ○その他研修等(他都市等のボランティアガイドとの交流研修 参加人数:82名、英語・中国語・韓国語の語学研修 延べ参加人数:96名、三か国語ウエルカムフレーズ 参加人数:80名、公開講演会 3月27日 参加人数:500名)			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
<p>【ガイド募集の記事(広報さかい平成27年9月号)】</p> <p>堺観光ボランティアガイド 入門講座</p> <p>わがまち「堺」をおもてなしの心で案内するために必要な知識と心構えを学びます。10月2日～12月4日、全15回。堺の歴史と文化に興味があり、パソコンかタブレット端末をお持ちの方。費2,000円。</p> <p>事前説明会への参加が必要です。9月18・20日、14～16時、総合福祉会館(堺区南瓦町2-1)で。</p> <p>詳しくは堺観光ボランティア協会ホームページ(http://www.nposakai.org/)をご覧ください。</p> <p>☎☎で必要事項と説明会の希望日を9月1～15日に同協会(☎・FAX233-0531 jsakaikvk@axel.ocn.ne.jp)へ。宛各20人。</p> <p>☎同協会か観光企画課(☎228-7493 FAX228-7342)。</p>		<p>【研修の様子(入門講座7回目)】</p> 	

評価軸③-6 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	平成27年度
項目		現在の状況	
堺市地場産業振興事業補助事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成13年度～		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	地場産業の振興を図るため、刃物や線香など地場産業を営む中小企業者により組織された団体が行う事業に対する経費の一部を補助する。 【補助対象事業】①地場産業振興事業 ……経営の近代化・合理化、販路開拓、情報収集に関する事業 ②ものづくり基盤技術継承事業……後継者の育成や技術・技法の記録、収集、保存に関する事業		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成26年度 刃物、自転車など市内地場産業8団体に対し、本補助金を交付し、事業活動を支援した。 平成27年度 刃物、自転車など市内地場産業8団体に対し、本補助金を交付決定した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
<p>○地場製品の販路開拓を目的としたイベントの開催、出展</p> 			
<p>○市内施設等での地場製品の展示</p> 			
<p>○経営の合理化を目的とした研修会の開催</p> 			

評価軸③-7 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	平成27年度
項目		現在の状況	
堺市伝統産業後継者育成事業補助事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成21年度～		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	刃物(経済産業大臣指定伝統的工芸品)や線香(大阪府知事指定伝統工芸品)などの伝統技能の継承を図るため、後継者を雇用した事業所に人件費の一部を補助する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成26年度 市内伝統産業事業者に対し、本補助金を22件(22名)交付し、後継者育成を支援した。 平成27年度 市内伝統産業事業者に対し、本補助金を15件(23名)交付し、後継者育成を支援した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
○刃物(刃付け)技法の指導育成			
○染色(注染)技法の指導育成			

評価軸③-8 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	平成27年度
項目		現在の状況	
堺市ものづくりマイスター制度		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成14年度～		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	伝統産業への市民等の理解を深めるため、市が卓越した技能を持つ者をマイスターとして認定し、実演・体験講座などの講師として派遣する。平成27年12月現在で対象とする刃物、線香等の部門で伝統工芸士ら23名を認定している		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成26年度 派遣等件数 109件 参加人数 2,891人 平成27年度 派遣等件数 115件 参加人数 3,343人			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
○小学校での刃物講座			
○手描き鯉幟体験講座			
○手すき昆布体験講座			

評価軸③-9 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	平成27年度
項目		現在の状況	
視点場の整備に関する調査検討		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成25年度～		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	古墳あるいは古墳群を望むことができる視点場(ビューポイント)について、必要な調査検討を行う。古墳の形態的な特徴を一番理解し捉えられる場所(例えば古墳の前方部と後円部のくびれ部にある「造り出し」から上空への広がりを見める場所)や古墳あるいは古墳群の持つスケールの大きさなどを体感できる場所について調査を行い、江戸時代の絵図も参考に古墳がかつてどのように見られてきたかという視点を持ちながら、視点場としての整備が必要な箇所について、周遊路整備との整合を図りながら、その整備手法等についても検討する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
履中天皇陵古墳北側において、視点場用地を取得済み 平成27年度末に設計完了			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
 <p>整備位置</p> <p>整備イメージ</p> <p>視点場整備位置図並びに整備イメージ</p>			

評価軸③-10 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	平成27年度
項目		現在の状況	
百舌鳥古墳群水質改善事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成24年度～		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	百舌鳥古墳群の水質改善に向け、目標とする水量及び水質を検討し、外部から古墳の濠への水の導入、濠の水の循環などについて調査研究を行う。そして、個々の古墳の状況に適した手法により、濠の水量の確保と水質保全を図るために必要となる水源及び浄化方法の検討を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
仁徳天皇陵の水質改善に向けたシミュレーションの結果(井戸水と工業用水を組み合わせた導水)を受け、工業用水の導水に向け、各関係機関と協議を行なった。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
			
仁徳天皇陵古墳(現状)		仁徳天皇陵古墳(現状)	

評価軸③-11
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成27年度
項目	現在の状況	
まちなみ再生事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成25年度～平成34年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金事業(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容 景観計画で重点的に景観形成を図る地域として位置付けている堺環濠都市地域のうち、改修が進められた町家歴史館「山口家住宅」をはじめとする町家のほか、多くの寺社が立地する寺町など、歴史的建造物が多く残る北部とその周辺(堺環濠都市北部地区)について、歴史文化資源を活かしたまちなみの再生を図ることにより、堺の魅力向上を実現する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成27年度より、堺環濠都市北部地区において街なみ環境整備事業及びまちなみ修景補助制度を始動させ、協議会と連携のもと地域住民に対して歴史的なまちなみの再生及び修景補助制度について周知を図るとともに、修景補助制度活用第一号となる町家の修景工事(看板建築の町家への復原(写真参照))に対して補助を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

■堺環濠都市北部地区における歴史的なまちなみの再生に向けた取組み

○これまでの取組み

	市主体の取組み	地域住民主体の取組み
・平成24年度	第1回歴史的なまちなみ勉強会開催	
・平成25年度	第2～4回歴史的なまちなみ勉強会開催	協議会に向けた準備会活動開始 水彩画展示及びクイズラリー開催
・平成26年度	第5回歴史的なまちなみ勉強会開催 街なみ環境整備方針・事業計画策定 修景補助制度要綱作成	堺環濠都市北部地区町なみ再生協議会設立総会開催 協議会活動 ・協議会ニュースvol.1～4発行 ・まちなみガイドライン作成分科会開催(3回) ・ワークショップ開催(3回) ・町家・まちなみ写真展実施 ・まちなみ再生支援制度等アンケート実施 ・第2回総会開催 ・まちなみガイドライン作成
・平成27年4月～	修景補助制度周知、修景相談実施(随時)	修景補助制度周知
・平成27年5月		第3回総会開催
・平成27年6月		協議会ニュースvol.5発行
・平成27年7月	費用対効果アンケート実施	
・平成27年10月	修景補助第1号物件交付決定	修景補助第1号物件修景工事開始
・平成27年10月		協議会ニュースvol.6発行
・平成27年10月		第1回まち歩きマップ作成ワークショップ開催
・平成27年11月	修景相談会実施	町家・まちなみ写真展実施
・平成27年11月		第2回まち歩きマップ作成ワークショップ開催
・平成28年1月		第3回まち歩きマップ作成ワークショップ開催
・平成28年1月		協議会ニュースvol.7発行
・平成28年3月		修景補助第1号物件修景工事完了
・平成28年3月		第4回総会開催
・平成28年3月		まち歩きマップ発行

■修景補助制度活用物件写真



評価軸③-12
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成27年度 現在の状況
ザビエル公園再整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成24年度～平成28年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)

計画に記載している内容
 ザビエル公園は昭和24年(1949)に開設し、現在、開設面積は1.47haの近隣公園である。当該地は、16世紀半ばに、フランシスコ・ザビエルの布教活動にかかわった豪商の屋敷跡につくられたといわれる歴史ある公園であり、紀州街道の沿道に位置する。この公園について、歴史・文化を感じながら市民や来訪者が憩え、周辺のまちなみと調和した地域の拠点公園として再整備を行う。

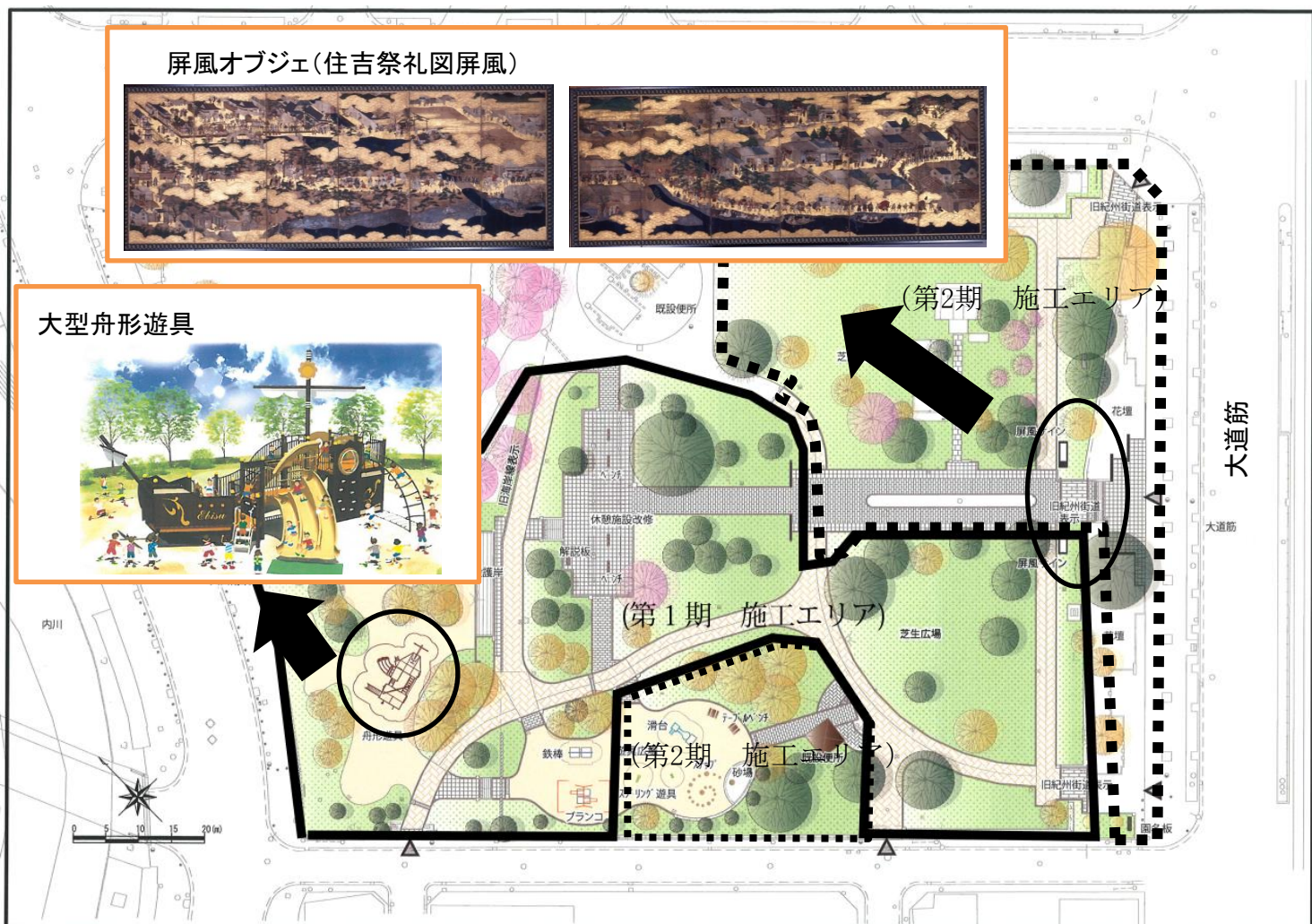
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- ・実施設計を完了した。
- ・第1期整備工事に着手した。(約6,000㎡)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

■第1期工事計画平面図



評価軸③-13
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成27年度 現在の状況
宿院町公園再整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成24年度～平成28年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)

計画に記載している内容 宿院町公園は昭和25年(1950)に開設され、現在、開設面積0.24haの街区公園である。このような公園について、園内の樹木等を整理するなど良好な景観の形成を図り、歴史を感じながら市民や来訪者が憩える公園として再整備を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

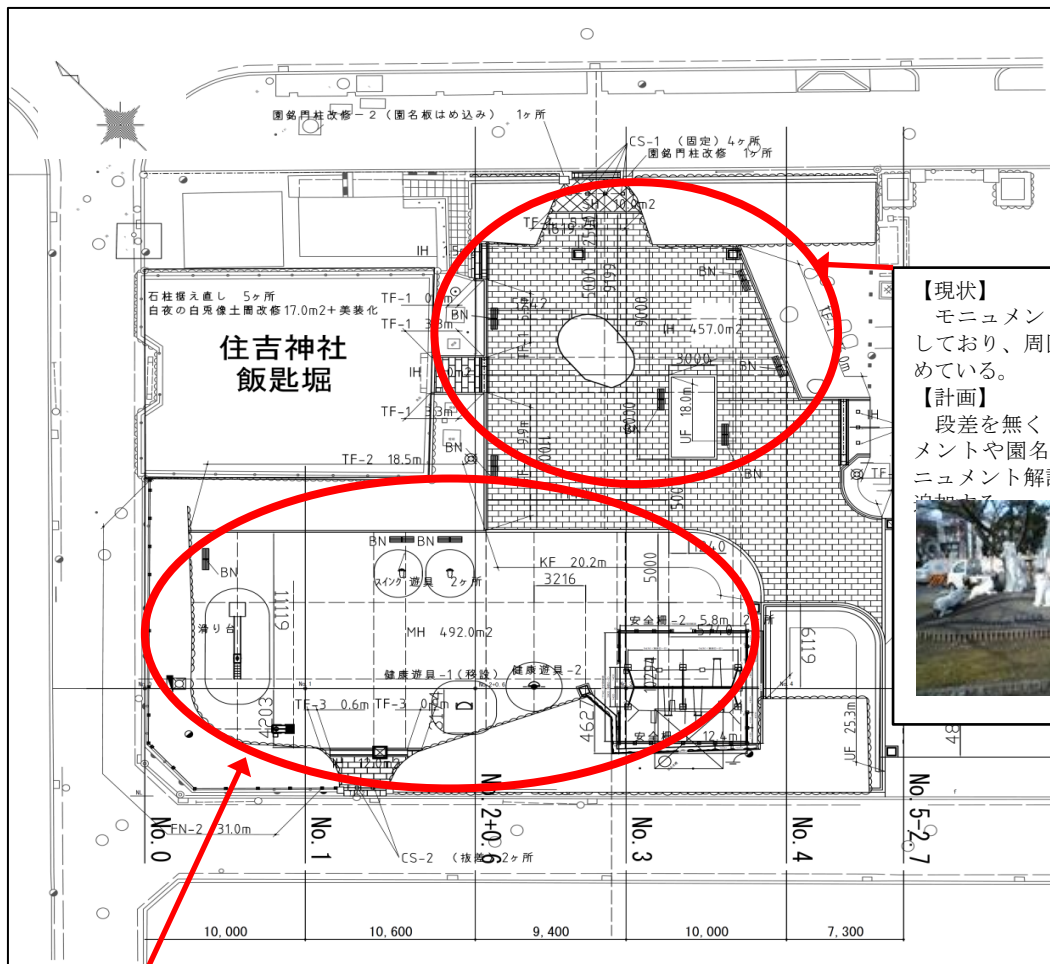
・実施設計を完了した。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

■計画平面図



【現状】
モニュメント(「白夜の兎」群衆)が老朽化しており、周囲の段差が観光エリアの空間を狭めている。

【計画】
段差を無くして空間を広げると共に、モニュメントや園名柱の美装化を行い、新設するモニュメント解説板に住吉祭や神輿御渡の記載を追加する。







【現況】
利用されていないステージが空間を狭めている。

【計画】
ステージを撤去し、多世代が集い憩える空間を創出する。



評価軸③-14 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	平成27年度
項目		現在の状況	
阪堺線停留場美装化事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成25年度～平成34年度		
支援事業名	地域公共交通確保維持改善事業補助金(利用環境改善促進等事業)		
計画に記載している内容	○阪堺線停留場の美装化 ・環濠都市区域内の宿院停留場の美装化(上屋、ホームの改修等)を実施		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年1月中旬工事竣工 平成28年1月31日停留場供用開始			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
			
			
整備前		整備後	

評価軸③-15 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度 平成27年度
項目 紀州街道沿道の景観づくり(阪堺線沿道の植栽帯の改善)		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	平成25年度～平成28年度	
支援事業名	社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)	
計画に記載している内容	旧紀州街道にあたる大道筋は、古くから栄えた堺を南北に走る約2.5kmの幹線道路であり、付近には、山口家住宅や千利休屋敷跡などの歴史的資産がある。また、道路幅員約50メートルの中心には阪堺線の軌道敷があり、その軌道敷と車道部の間に植栽帯を設け、片側に低木の植栽、反対側に花壇の組み合わせで交互に設置しているが、花壇の維持管理や緑のまちなみ景観の形成に課題があることから、紀州街道沿道の景観づくりとして沿道の植栽帯の改善を行う。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
・実施設計を完了した。 ・第1期整備工事に着手した。(宿院交差点～綾之町交差点 延長約1.6km)		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		
状況を示す写真や資料等		
限られた予算で花壇管理を行っているため、既存植栽帯の約半分を占める花壇は、十分な除草・植え替え・花柄摘みが出来ていない。また、植えてから開花するまでの期間や花が終わってから植え替えるまでの期間の長いものは、景観や観光上の課題となっている。 このため、平面花壇は、修景効果の高い各電停付近、主要交差点付近に集約(平面花壇:約4割⇒約1割)した上で雑割り縁石で囲むと共に、1年を通して観賞できるように管理水準を向上させる。また、他の平面花壇については、既存植栽帯の約半分を占めるヒラドツツジとし、1年を通して安定した緑とし、通り景観を向上させる。		
<現在の課題> 開花までの間、修景効果が低い時期もある		
		
雑草が目立つ時期もある		
		
<改善イメージ> 修景効果の高い場所は、1年を通して観賞できる管理水準に向上させる		
		
修景効果の低い場所でも、1年を通して安定した緑で通り景観を向上させる		
		

評価軸③-16 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	平成27年度
項目		現在の状況	
百舌鳥古墳群に関する情報発信		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成17年度～		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	百舌鳥古墳群を将来にわたり末長く保存・管理していくためには、市民はもちろん、国内外にその価値と魅力を情報発信していく必要がある。①インターネットによる情報発信 本市のホームページにおいて百舌鳥古墳群の価値や魅力をCGなども活用し紹介。②シンポジウムや講演会の実施 市民向け講演会や、海外からの有識者を招きシンポジウムを開催するなど、百舌鳥古墳群の価値や魅力を紹介。③パンフレットやポスターによる情報発信 他言語によるパンフレットを作成し、関西国際空港での配架をはじめ、ポスターも作成し、様々な場所でPRを実施。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
①本市ホームページを活用し、タイムリーな情報発信をおこなった。 ②報告会の開催(「堺市民の会」と合同で開催) 平成27年9月20日(日)(サンスクエア堺) 参加者21人 平成27年11月3日(祝)(桐文化会館) 参加者33人 平成27年11月28日(土)(堺市産業振興センター) 参加者36人 ③新たにPRちらしやポスターを作成し、PR効果が見込める場所に配架・掲出を行った。また、首都圏でのシンポジウムやPR活動、南海難波駅でのPR活動など幅広く情報発信を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
 <p style="text-align: center;">首都圏でのシンポジウム</p>		 <p style="text-align: center;">PRちらし(新規デザイン)</p>	
 <p style="text-align: center;">南海難波駅でのPR活動</p>		 <p style="text-align: center;">百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産報告会(北区)</p>	

評価軸③-17 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	平成27年度
項目		現在の状況	
百舌鳥古墳群周遊案内板の整備		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成25年度～		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)		
計画に記載している内容	百舌鳥古墳群に親しみながら周遊できるよう、来訪者の利用が見込まれる鉄道駅や周遊ルートで、市内外からの来訪者にとってわかりやすい案内板の設置計画を策定し、整備に取り組む。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
・現在の周遊案内板等の整備時状況を整理し、整備方針の策定を行う。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
<p>サイン種別 内容 設置位置</p> <p>大拠点サイン 市域・地区・周辺案内、資源解説を掲載する総合的な案内サイン 地区へのゲートとなる鉄道駅近傍</p> <p>拠点サイン 地区と周辺の案内サイン 周遊路上の主要結節点</p> <p>周辺案内サイン 設置位置周辺の案内サイン 拠点サインの補完必要箇所</p> <p>誘導サイン 施設・資源誘導サイン 周遊路上主要結節箇所</p> <p>記名・解説サイン 各施設・資源の名称、解説表記 各施設</p> <p>ルートサイン 周遊路上であることを路面等表示 100～200m間隔での設置</p>			

評価軸③-18
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成27年度 現在の状況
百舌鳥古墳群ガイダンス施設の整備		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成24年度～平成31年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)

計画に記載している内容 市民や来訪者に百舌鳥古墳群の歴史的意義や価値を理解していただき、古墳群の保護意識を醸成するため、古墳群について学び、その雄大さを体感できるガイダンス施設を大阪府立大学旧大仙キャンパス跡地に整備する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

◎(仮称)百舌鳥古墳群ガイダンス施設予定地(大阪府立大学旧大仙キャンパス跡地)に残る旧大阪女子大学校舎の解体工事が完了。

◎(仮称)百舌鳥古墳群ガイダンス施設基本計画を策定。建設工事基本設計業務の受託者選定に着手。

◎新たなアクセス道路の関係地権者への事業説明を実施。

◎堺市博物館内に設置の百舌鳥古墳群ガイダンスコーナーで、高精細な映像による来訪者向けガイダンスを実施。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

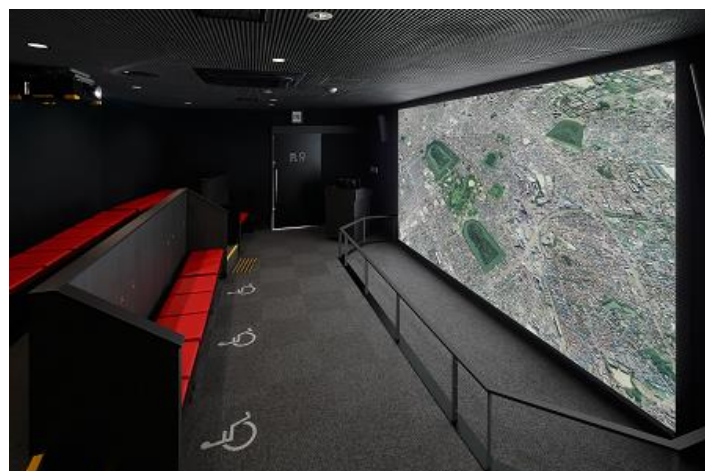
計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

百舌鳥古墳群ガイダンスコーナー(堺市博物館内)



百舌鳥古墳群シアター(外観)



百舌鳥古墳群シアター(内部)



百舌鳥古墳群展示コーナー

評価軸③-19

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	平成27年度
		現在の状況	
環濠都市区域内における案内板の改善		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成18年度～		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	神社や寺社を中心に設置している既存の施設案内板について、見やすさや分かり易さなどに配慮した案内板とするため、表示内容の見直しや多言語化を行い、歴史文化資源などの魅力発信と目的地への円滑な移動を誘導する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
阪堺電停案内板6基および施設案内板2基について、表示内容の見直しや多言語化表記のための改修を実施。 <実績>平成27年度:計8基(阪堺電停案内板6基、施設案内板2基)			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等

【改修状況】



多言語化表記の実施



施設案内板改修前



施設案内板改修後

評価軸③-20

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成27年度
項目	現在の状況	
史跡・重要文化財等公開事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成10年度～

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 非公開の史跡や重要文化財の公開等を実施し、また歴史文化についての講座を開催し、広く市民に文化財の普及啓発を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

春季堺文化財特別公開 平成27年4月3日～5日 南宗寺等25か所 来場者数16,180人(関連施設含む)
 秋季堺文化財特別公開 平成27年11月13日～15日 21日～24日 鉄砲鍛冶屋敷等11か所 45,875人(関連施設含む)

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



平成27年春季文化財特別公開



平成27年秋季文化財特別公開

評価軸③-21

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成27年度
項目	現在の状況	
自転車通行環境の整備	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間	平成26年度～
支援事業名	防災・安全交付金(道路事業)
計画に記載している内容	歩行者・自転車利用者の安全を確保するため、自転車通行環境の整備を行う。

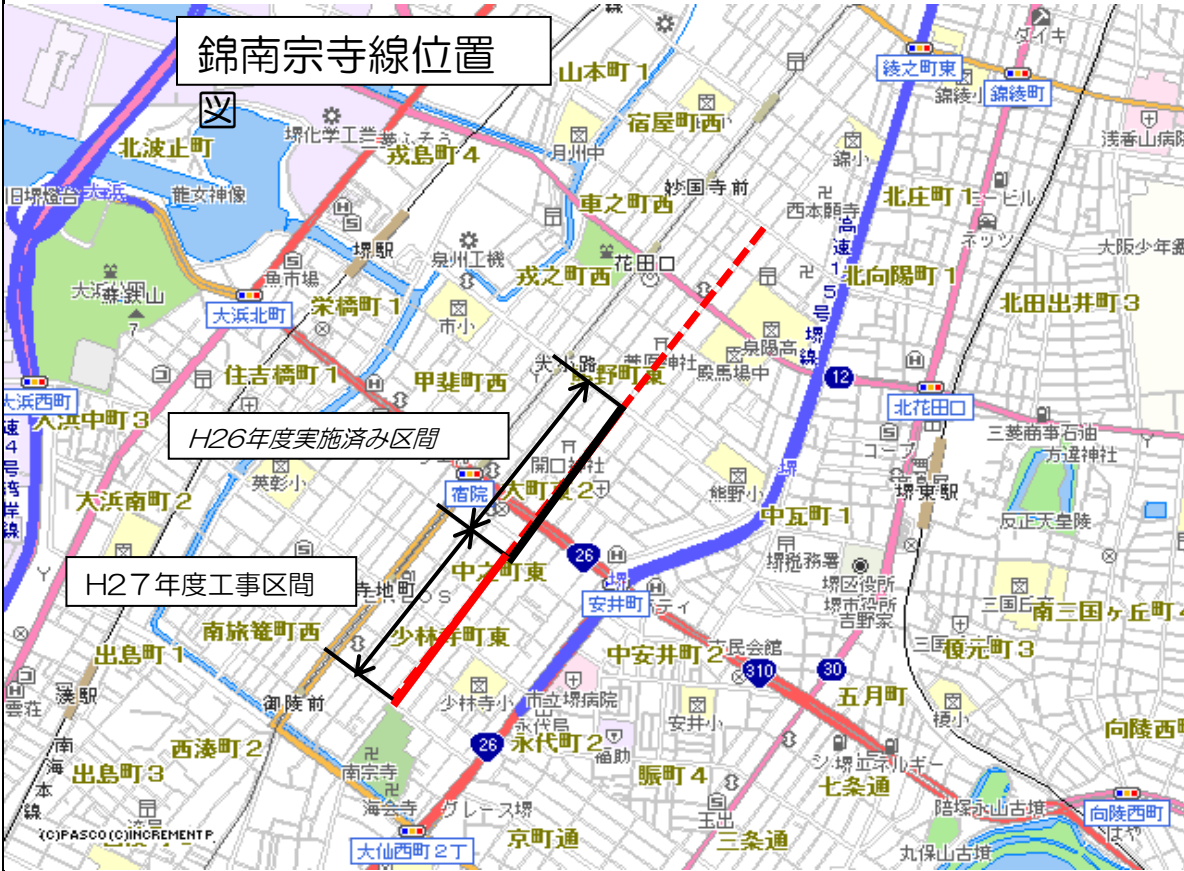
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

自転車通行環境整備(自転車レーン)の整備を実施した。
 錦南宗寺線における自転車レーンの整備 平成27年度実施延長0.5km
 (平成26年度～平成27年度実施延長合計1.0km/計画延長1.6km)

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



自転車レーン整備状況

施工前

施工後



評価軸③-22
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成27年度 現在の状況
学校教育の場での茶の湯体験(堺スタンダード事業)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成17年度～

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 千利休生誕の地・堺に育つ子どもたちが「茶の湯」の体験を通じて、自国の伝統文化を知るとともに、茶道において大切にされている「もてなしの心」や人とのかかわり方を学び、豊かな心を育むことをねらいとして「茶の湯体験」を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成25年度は小学校93校、中学校32校で茶の湯体験を実施。
平成26年度は小学校90校、中学校32校で茶の湯体験を実施。
平成27年度は小学校93校、中学校26校で茶の湯体験を実施。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

西陶器小学校での茶の湯体験の様子



評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	平成27年度
項目		現在の状況	
文化財調査、指定、保存管理(活用)計画の策定		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容

指定および登録等の候補となる文化財に関する調査を継続する。市域の文化財の総合的な把握をより推進するとともに、文化財指定等を促進する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成27年3月13日 法雲寺山門他、法道寺阿弥陀如来坐像、擁護璽(安政地震記念碑) 堺市指定文化財指定
 平成28年1月31日堺市文化財保護審議会を開催(堺市指定史跡 ニサンザイ古墳・竜佐山古墳・永山古墳の周濠の諮問)

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



堺市文化財保護審議会(永山古墳視察)



法雲寺 大雄宝殿

評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	平成27年度
		項目	現在の状況
		文化財の修理事業、文化財の周辺環境の整備事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容
 町家等の歴史的建造物を、指定の基準に沿って歴史的風致形成建造物に指定し、所有者等の意向や建造物の損傷状態の調査を行い、保存・修理・修景に対する助成を行う。
 百舌鳥古墳群では、平成28年度より整備基本計画の策定に着手し、古墳の整備や修景を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 「百舌鳥古墳群整備事業(再掲:評価軸③-1:P3を参照)
- 「歴史的建造物保存修理事業(再掲:評価軸③-1:P4を参照)
- 「百舌鳥古墳群ガイダンス施設の整備(再掲:評価軸③-1:P20を参照)
- 「百舌鳥古墳群水質改善事業(再掲:評価軸③-1:P12を参照)
- 「視点場の整備に関する調査検討(再掲:評価軸③-1:P11を参照)
- 「まちなみ再生事業(再掲:評価軸③-1:P13を参照)
- 「百舌鳥古墳群周辺案内板の整備(再掲:評価軸③-1:P19を参照)
- 「環濠都市区域内における案内板の改善(再掲:評価軸③-1:P21を参照)

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



百舌鳥古墳群整備事業
 寺山南山古墳調査の専門委員による現地指導

評価軸④-3

文化財の保存又は活用に関する事項

	評価対象年度	平成27年度
項目	現在の状況	

文化財の防災

- 実施済
- 実施中
- 未着手

計画に記載している内容

文化財を災害から保護するため、防災意識の高揚、防災設備等の整備を図り、住民、文化財の所有者又は管理者等に対する防災意識の普及と啓発を進めるとともに、消防局並びに関西電力株式会社、大阪ガス株式会社と連携を行い、定期的に防災設備の保守点検等や啓発に努める。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

文化財防火デーの実施(所轄消防署、関西電力、大阪ガス 文化財課 合同査察実施)
平成28年1月25日・26日 指定文化財寺社等 24箇所

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



H27年度 文化財防火デーの様子

評価軸④-4

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	平成27年度
		項目	現在の状況
		埋蔵文化財の取り扱い	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容
 周知の埋蔵文化財包蔵地内での開発行為の実施にあたっては、開発に伴う文化財保護法に基づく届出又は通知の提出を徹底するとともに、開発に際して埋蔵文化財を確認した場合には、工法の検討や、計画変更によって埋蔵文化財の地下保存などの措置を協議し、遺構の保護に努めるほか、やむを得ない場合は、記録保存などの対応についても速やかに実施していく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

重点区域内には堺環濠都市遺跡、土師遺跡などの埋蔵文化財包蔵地があり、開発に対しては、届出または通知に基づき適切に指導している。
 平成27年度は、百舌鳥古墳群のなかにある収塚古墳とニサンザイ古墳について、規模や形状の把握のために調査を実施した。収塚古墳は、前方部の墳丘裾を確認し、平面の形状を復元することができた。ニサンザイ古墳は、後円部に古墳時代では国内最大の木橋が架かることを確認した。

進捗状況 ※計画年次との対応

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

図2
 ニサンザイ古墳の発掘調査

評価軸④-5

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	平成27年度
項目		現在の状況	
文化財に関する普及・啓発の取組み、民間団体への助成・支援や連携・協力した取組み		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容

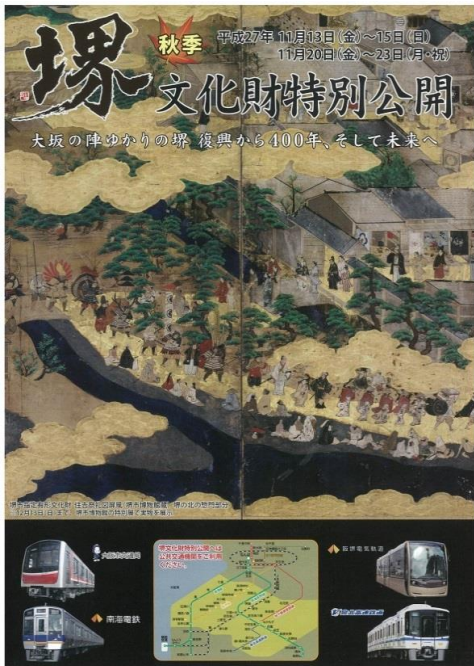
本市の文化財の価値を広く後世に伝えるため、文化財の活用を進めながら、観光ボランティアガイドをはじめとする各種団体等と連携を行い、普及・啓発するための機会の提供に努める。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

「百舌鳥古墳群に関する情報発信(再掲:評価軸③-1:P18を参照)
 「堺市地域文化遺産活用活性化事業(再掲:評価軸③-1:P6を参照)
 「史跡・重要文化財等公開事業(再掲:評価軸③-1:P22を参照)
 「市民と協働した古墳の保存管理に向けた取組み(再掲:評価軸③-1:P5を参照)
 「ボランティアガイドの育成・支援(再掲:評価軸③-1:P7を参照)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



史跡・重要文化財等公開事業
堺文化財特別公開パンフレット



観光ボランティアガイドの活動状況

進捗評価シート

評価軸⑤-1

効果・影響等に関する報道

		評価対象年度	平成27年度
報道等タイトル		年月日	掲載紙等
区環 濠都 関連 市	「さかい利晶の杜」12、26日に茶室披き	平成27年4月9日	産経
	利晶の杜 はや10万人	平成27年5月5日	読売
	「さかい利晶の杜」 延べ来館者20万人に	平成27年7月15日	産経
	堺の町家歴史館 山口家住宅 通算入館者 10万人に	平成27年7月17日	産経
	伝統産業に若い力 堺市が刃物職人養成道場	平成27年7月23日	日工
	堺刃物「高品質」海外記者ら取材	平成27年8月5日	読売
	千利休ゆかりの大阪堺市。 世界の評価と伝統の危機と 堺の包丁の未来は？	平成27年8月26日 平成27年9月21日	NHK 読売テレビ
百舌 鳥関 連	百舌鳥古墳群ビデオで紹介 堺市、CGで石室内再現	平成27年4月21日	日経
	長山・ニサンザイ古墳発掘調査「速報展・報告会」	平成27年4月22日	毎日
	17年世界遺産国内4候補 選定委設置 百舌鳥・古市古墳群など	平成27年4月20日	読売
	仁徳陵などを世界遺産に	平成27年4月30日	公明
	仁徳陵古墳など登録へ官民動く	平成27年5月13日	朝日
	古墳群 世界へアピール 堺市	平成27年5月19日	朝日
	仁徳陵石室 CGで再現	平成27年5月23日	読売
	収塚古墳 輪郭復元 前方部の端部見つかる	平成27年5月29日	朝日
	濠浄化へ工業用水 仁徳天皇陵 堺市が利用を検討	平成27年6月8日	毎日
	仁徳陵の稜線 展望台から味わう 堺市、古墳横に施設建設へ	平成27年6月13日	朝日
	世界遺産候補に「堺の古墳群」推薦要望	平成27年6月15日	朝日
	百舌鳥・古市古墳群 世界遺産へ魅力PR 知事・市長ら国へ陳情	平成27年6月16日	朝日
	世界遺産17年登録候補 ホンマ頼んまっせ 大阪初やねん	平成27年6月16日	産経スポーツ
	世界遺産へ応援 紀陽銀行が定期 百舌鳥・古市古墳群	平成27年6月24日	朝日
	仁徳陵の稜線 屋上から一望	平成27年6月26日	産経
	古墳群を世界遺産に市民の会設立に390人	平成27年6月28日	朝日
	「仁徳陵」世界遺産推薦へ正念場 住宅地の古墳群どう守り生かす	平成27年7月20日	日経
	「百舌鳥・古市」の再挑戦 世界遺産へ古墳の環境保護	平成27年7月19日	読売
	仁徳陵古墳 400人が清掃	平成27年11月2日	朝日
	3市公式キャラ 世界遺産へPR	平成27年12月13日	朝日
百舌鳥・古市古墳群 世界遺産めざし「府民会議」発足	平成27年12月26日	MBS毎日放送	
等文景 関化観 連財・	古墳周り建物 色は相談を	平成27年9月30日	朝日
	古墳周辺の景観守る規制	平成27年12月29日	朝日
市から の広 報関 連	春季堺文化財特別公開 与謝野晶子の生まれた街 堺	平成27年4月1日	広報さかい
	市指定有形文化財 新たに3件を指定	平成27年4月1日	広報さかい
	ラッピング車両 阪堺線に登場	平成27年4月1日	広報さかい
	住吉大社から宿院頓宮へ住吉祭神輿渡御	平成27年7月1日	広報さかい
	百舌鳥・古市古墳群 世界文化遺産登録応援コンサート	平成27年9月1日	広報さかい
	野外広告物 ルールを守り適正に掲出を	平成27年9月1日	広報さかい
	世界文化遺産登録をめざして 百舌鳥古墳群の周辺地域	平成27年10月1日	広報さかい
秋季堺文化財特別公開 大坂の陣から400年	平成27年11月1日	広報さかい	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
歴史的風致の維持及び向上に記載される事業が行われ報道されることで、市民の歴史的風致に対する関心・認識が高まり「歴史遺産の保存・活用」への啓発に寄与していることが推察される。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
□計画の進捗に影響あり			
■計画の進捗に影響なし			
状況を示す写真や資料等			

法定協議会等におけるコメント

(様式4)

評価対象年度	平成27年度
・法定協議会等におけるコメント	
コメントが出された会議等の名称： 堺市歴史的風致維持向上協議会	
会議等の開催日時： 平成28年3月25日(金) 16:00～17:30	
<p>(コメントの概要)</p> <p>○全国的にインバンド客が増加する中、ボランティアだけでなく、外国語でガイドできる専門職をふやすなど、百舌鳥古墳群の世界遺産登録に向けた取組みの一環としても、専門職ガイドを養成する仕組みを検討する時期に来ているのではないかと。</p> <p>○視点場の整備をするときには写真を撮るということを意識して視点場整備をしてほしい。</p> <p>○ガイドや案内板の整備について、IT技術に対応したような案内、解説ということ意識されたほうが良い。</p> <p>○見せる工房づくりというところも1つの視点として、営みと町がどう関わっているかということは歴史的風致の評価としては重要。</p> <p>○歴史的風致を中心に1日観光する際に、どこでどのようなおいしいものを食べて、どんなお土産を買って、どんなふうに戻るのか、といったフォトマップみたいなものができるといい。</p> <p>○古文書など貴重な資料がたくさん出てきたということで、これを今後どうまく使うのか、何らかのミュージアム的な展示がいいのか、保存の仕方も含めて、今後検討すべき。</p> <p>○堺でお茶というとき、家元を離れた少し初期、日本でのお茶の文化というものの家元とは違うものを何らかの形で発信できる可能性はないだろうか。</p> <p>○事業について来年度にも完成するものも多いので、情報発信にもう少し力を入れてはどうか。</p> <p>○例えば市民からの寄附みたいな形で順次チンチン電車の駅を変えていくようなムーブメントが起こせないか。</p> <p>○電停の整備について、きれいにすることだけが本当にいいのかということもあって、結構、昔のデザインなどで、かわいいものもあり、もうちょっと継続性のある全体を見渡した整備としていただければと思う。</p>	
<p>(今後の対応方針)</p> <p>協議会でのご意見等を踏まえ、部局間での意見交換を通じて、更なる取組みの拡がりや発展をめざし、計画を推進していく。</p>	